

『遠野物語』発刊100周年記念事業について

(『遠野物語』発刊 100 周年記念講演会「英語で読む『遠野物語』」の開催について)

【発表の要旨】

英訳『遠野物語』(翻訳:ロナルド・A・モース)の米国での再出版を機に、『遠野物語』発刊 100 周年記念講演会「英語で読む『遠野物語』」を開催します。

【発表の内容】

1. 『遠野物語』発刊 100 周年記念事業について

(1) 市立博物館改修工事

新しい伝承のあり方を求めて、遠野の文化を市民とともに探求し、知の楽しみを分かち合う博物館へリニューアルします。

・総事業費: 6 億 7, 8 0 0 万円

(博物館展示改修: 4 億 1 6 0 0 万円、図書館改修等: 2 億 6 2 0 0 万円)

・博物館のリニューアル工事休館: 平成 21 年 6 月 1 日 ~ 平成 22 年 4 月 22 日

・リニューアルオープンは、平成 22 年 4 月 23 日をめざす。

(2) 市民企画委員会提案事業

市民企画委員会で提案された事業の実施に向け各事業計画の立案作業を進めています。

市主催事業(12事業)

平成 21 年度当初予算要求額 3 0 0 0 万円

(例) テレビ、ラジオ等を活用した PR 事業、ブックフェアの開催など

市民協働の指針に基づく事業(16事業)

平成 21 年度当初予算要求額 4 0 0 万円

「みんなで築くふるさと遠野推進事業」(市民センター所管)として実施

(例) 『こども童話遠野物語(改訂版)』の発刊、絵画展の開催など

2. 『遠野物語』 発刊 100 周年記念講演会「英語で読む『遠野物語』」の開催

英訳『遠野物語』(翻訳：ロナルド・A・モース)の米国での再出版を機に、『遠野物語』発刊 100 周年記念講演会「英語で読む『遠野物語』」を開催します。

- (1) 日 時 平成 21 年 2 月 21 日(土) 18:00 ~
- (2) 場 所 あえりあ遠野 中ホール
- (3) 主な内容 ・モース氏講演「100 周年バージョン英訳の背景について」
・中学生による「英訳『遠野物語』」の朗読 等
- (4) 主 催 遠野市
- (5) 共 催 財団法人遠野国際交流協会、遠野ユネスコ協会
- (6) 入場料 無料
- (7) 申込み 事前申込み不要ですので、当日どなたでも参加できます。(先着 100 名)
- (8) 事業実施の背景

英訳『遠野物語』は、ロナルド・A・モース氏の翻訳により、昭和 50 年(1975)に国際交流基金から出版されたが、モース氏ご自身が『遠野物語』発刊 100 周年を機に内容をリニューアルし、2008 年 9 月に「100 周年バージョン」として米国で再出版された。

今年 2 月に翻訳者のモース氏が来日するに当たり、遠野市を訪問して、「100 周年バージョン英訳の背景」について講演していただくと共に、広く国内外に発信していく機会とする。

- (9) その他 英訳『遠野物語』100 周年バージョンは、(社)遠野ふるさと公社が一括で輸入し、「道の駅遠野風の丘」等の市内各施設で販売(定価 2,800 円)

(参考) 講師紹介

ロナルド・A・モース氏



1938 年生まれ。カリフォルニア大学卒。プリンストン大学博士号取得。国防総省、国務省、経済戦略研究所(ESI)副所長、メリーランド大学国際部長、カリフォルニア大学ロスアンゼルス校(UCLA)教授、麗澤大学国際経済学部教授などを歴任。カリフォルニア大学パークレー校在学中に 1 年間の日本留学を行い、日本の文化や民俗に魅せられ、日本研究の道を志す。帰国後、プリンストン大学の大学院博士課程に学び、卒業論文は「柳田國男の研究」であり、のちに柳田國男の『遠野物語』を英訳し、昭和 50 年(1975)6 月に国際交流基金から、英訳『遠野物語』が出版されている。

『遠野物語』発刊 100 周年記念事業準備室
担当：石田
電話：62 - 4413 (内線 293)